水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-01

ものが水にとけるとは

やさしい ★☆☆ ・ 水よう液とは



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

1 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 食塩を水に入れてかきまぜると、すき通った液になる。

2 □ 色がついている液は、水よう液ではない。

3 □ 水にとけたものは、液の上の方にだけ集まる。

4 □ 水よう液をしばらく置いておいても、とけたものは下にしずまない。

2 水よう液はどれかな。2つえらんで○をつけよう。

○ 食塩をとかした水　○ 牛にゅう　○ でんぷんを入れてまぜた水
○ ミョウバンをとかした水

3 □にあてはまることばを、下からえらんで書こう。

ものが水にとけて［①　　］液になったものを［②　　］という。とけたものは、液の［③　　］に広がっている。

ことば　すき通った ・ にごった ・ 水よう液 ・ 全体 ・ 上の方



ヒント

液の向こうがすけて見えるかどうかで考えよう。
色があるかどうかとは、別のことです。

できたらはなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「とけたものの重さ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

とけたものの重さ

ふつう ★★☆ ・ 全体の重さ＝水＋とかしたもの



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 水にものをとかしました。全体の重さは何gかな。

1 水50gに食塩10g □ g

2 水100gに砂糖(さとう)20g □ g

3 水80gにミョウバン6g □ g

2 □にあてはまる数を書こう。

1 水50gに食塩をとかすと、全体が58gになった。とかした食塩は □ g

2 食塩15gを水にとかすと、全体が115gになった。水は □ g

3 正しいものに○、まちがっているものにxを書こう。

1 □ 食塩は水にとけて見えなくなっても、水の中にある。

2 □ ものを水にとかすと、とかしたものの重さはなくなる。



ヒント

とかす前の水の重さと、とかすものの重さを
あわせて考えよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-03

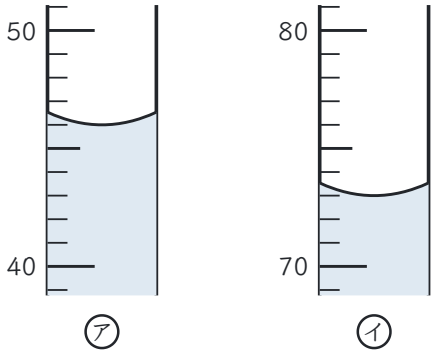
メスシリンダーの使い方

やさしい ★☆☆ ・ 目もりを正しく読む

目の高さに注意！



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち



1 ア・イの水は何mLかな。

1 ア ［　　］mL

2 イ ［　　］mL

2 正しい方をえらんで◯をつけよう。

1 目の位置は ◯ 液面より上 ◯ 液面と同じ高さ ◯ 液面より下

2 読むのは ◯ へこんだ液面の下の面 ◯ へこんだ液面の上のふち

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 ［　］ 水を入れすぎたときは、スポイトで取って目もりに合わせる。

2 ［　］ メスシリンダーは、手で持ってかたむけたまま目もりを読む。

3 ［　］ 水は、はかりたい目もりより少し下まで入れてから、スポイトで合わせる。



ヒント

10mLの間に目もりがいくつあるか数えて、
1目もりが何mLかを先に考えよう。

できたらはなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「水の量ととける量」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-04

水の量ととける量

やさしい ★☆☆ ・ 水をふやすと とける量は？

水の量を
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

（ある実験の結果）

水の温度 10℃	50mL	100mL
食塩	17.9g	35.8g
ミョウバン	3.8g	7.6g

1 表を見て答えよう。

水の量を2倍にすると、とける量は

◯ 変わらない　◯ およそ2倍になる　◯ およそ半分になる

2 同じ温度で、とける量は何gかな。

1 水150mLにとける食塩 ［　　］ g

2 水200mLにとけるミョウバン ［　　］ g

3 正しいものに◯、まちがっているものにxを書こう。

1 ［　］ 水の量をふやすと、とける量もふえる。

2 ［　］ 食塩は、水にいくらでもとける。

3 ［　］ この表の温度（10℃）では、水50mLにとける量は、食塩の方がミョウバンより多い。



ヒント

50mLと100mLの列を見くらべて、
水が2倍になると とける量がどうなるかを見よう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-05

水の温度ととける量

ふつう ★★☆ ・ 温度を上げると とける量は？

食塩と
ミョウバン



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

（ある実験の結果）

水50mLの温度	10℃	30℃	60℃
食塩	17.9g	18.0g	18.5g
ミョウバン	3.8g	8.3g	28.7g

1 表を見て答えよう。

1 温度を上げると大きくふえる ◯ 食塩 ◯ ミョウバン

2 食塩は温度を上げると ◯ ほとんど変わらない ◯ 大きくふえる

2 □にあてはまる数を書こう。

1 ミョウバンは、30℃では10℃より □ g多くとける

2 60℃の水50mLには、ミョウバンが食塩より □ g多くとける

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 温度を上げると、どんなものでも大きくふえる。

2 □ ミョウバンは、30℃より60℃の水の方が多くとける。



ヒント

同じ行を左から右へ、温度の高い方へ見ていこう。
ふえ方の大きさを くらべます。

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-06

とける量の表を読む

ふつう ★★☆ ・ 表から変わり方を読む

ゆっくり
表を読もう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

（ある実験の結果）

水50mLの温度	10℃	20℃	30℃	40℃	60℃
食塩	17.9g	17.9g	18.0g	18.2g	18.5g
ミョウバン	3.8g	5.7g	8.3g	11.9g	28.7g

1 表を見て、□に数を書こう。

1 ミョウバンが40℃から60℃でふえた量 □ g

2 食塩が10℃から60℃でふえた量 □ g

2 えらんで○をつけよう。

1 表の温度で、ミョウバンが10gより多くとける いちばん低い温度
◯ 20℃ ◯ 30℃ ◯ 40℃

2 ミョウバン15gが全部とける温度 ◯ 30℃ ◯ 40℃ ◯ 60℃

3 正しいものに○、まちがっているものにxを書こう。

1 □ どの温度でも、とける量は食塩の方がミョウバンより多い。

2 □ ミョウバンのとける量は、温度が高いほど多い。



ヒント

まず、どの行（食塩かミョウバンか）と
どの列（何℃か）を見るかを決めよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-07

とける量の計算

むずかしい ★★★ ・ 水の量を変えて計算する

水が何倍か考えよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿　がつ ＿＿＿　にち

（ある実験の結果）

水50mLの温度	10℃	30℃	60℃
食塩	17.9g	18.0g	18.5g
ミョウバン	3.8g	8.3g	28.7g

1 表をもとに計算しよう。

1 30℃の水150mLにとける食塩 ［　　］g

2 60℃の水100mLにとけるミョウバン ［　　］g

3 30℃の水100mLに食塩40gを入れたときの、とけ残り ［　　］g

4 10℃の水50mLにミョウバン5gを入れたときの、とけ残り ［　　］g

2 全部とけるかな。

1 60℃の水50mLにミョウバン20gを入れると
◯ 全部とける　◯ とけ残る

2 10℃の水100mLに食塩40gを入れると ◯ 全部とける　◯ とけ残る



ヒント

水の量が50mLの何倍かを先に考えよう。

とけ残りは「入れた量」と「とける量」の差です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-08

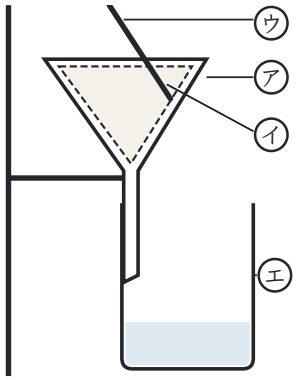
ろ過のしかた

やさしい ★☆☆ ・ とけ残りを分ける

ガラス棒を使おう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 ア～エの名前を書こう。

1 ア ＿＿＿＿　2 イ ＿＿＿＿

3 ウ ＿＿＿＿　4 エ ＿＿＿＿

ことば　ろうと ・ ろ紙 ・ ガラス棒 ・ ビーカー

2 ろ過のしかたについて、正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 液は、ガラス棒に伝わらせて少しずつ注ぐ。

2 □ ろうとの先は、ビーカーのかべにつけないようにする。

3 □ ろ紙を通りぬけた液には、とけていたものはふくまれていない。

3 とけ残りのある食塩水をろ過すると、ろ紙に残るのは

○ とけ残った食塩のつぶ　○ とけていた食塩　○ 何も残らない



ヒント

図の中で、ろうとの先と ガラス棒の先が
どこにふれているかを見よう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「冷やして取り出す」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-09

冷やして取り出す

ふつう ★★☆ ・ 温度を下げると出てくる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

（ある実験の結果）

水50mLの温度	10℃	30℃	60℃
食塩	17.9g	18.0g	18.5g
ミョウバン	3.8g	8.3g	28.7g

1 60℃の水50mLにとけるだけとかした液を、10℃に冷やすと

1 ミョウバン ◯ つぶが出てくる ◯ 何も出てこない

2 食塩 ◯ たくさん出てくる ◯ ほとんど出てこない

2 ことばをえらんで書こう。

水よう液を冷やすと、とける量が［①　　］ので、とけきれなくなった分が［②　　］になって出てくる。

ことば　へる ・ ふえる ・ つぶ ・ あわ

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 冷やして出てきたつぶは、ろ過して取り出せる。

2 □ 食塩の水よう液は、冷やすとたくさん取り出せる。



ヒント

表で、60℃と10℃のとける量を
食塩とミョウバンでそれぞれ見くらべよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「水をじょう発させて取り出す」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-10

水をじょう発させて取り出す

ふつう ★★☆ ・ 水を取りさる

水がなくなると
何が残る？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

1 ことばをえらんで書こう。

水よう液を熱して水を［①　　］させると、とけていたものが出てくる。

ことば　じょう発　・　ろ過

2 食塩水とミョウバンの水よう液から、とけているものを取り出します。

1 食塩水から食塩を取り出すのにむいている方法
◯ 冷やす　◯ 水をじょう発させる

2 どちらの液でも取り出せる方法 ◯ 冷やす　◯ 水をじょう発させる

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 食塩水を熱して水をじょう発させると、白いつぶが出てくる。

2 □ 水をじょう発させても、とけていたものは出てこない。

3 □ ミョウバンの水よう液も、水をじょう発させると取り出せる。

4 □ 液を熱して見るときは、保護めがねをかける。



ヒント
水よう液から水だけがなくなったら、
とけていたものはどこへ行くかを考えよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-11

出てくる量の計算

むずかしい ★★★ ・ 冷やしたときの量

前と後の
差を出そう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

（ある実験の結果）

水50mLの温度	10℃	30℃	60℃
食塩	17.9g	18.0g	18.5g
ミョウバン	3.8g	8.3g	28.7g

1 水50mLに、とけるだけとかした液を冷やします。出てくるつぶは何gかな。

1 ミョウバン　60℃ → 10℃ ［　　］g

2 ミョウバン　30℃ → 10℃ ［　　］g

3 食塩　60℃ → 10℃ ［　　］g

4 水100mLのミョウバン　60℃ → 30℃ ［　　］g

2 60℃の水50mLに、ミョウバン10gをとかしました。出てくるつぶは何gかな。

1 10℃に冷やす ［　　］g　2 30℃に冷やす ［　　］g



ヒント

はじめにとけていた量と、冷やした温度で
とける量の差を考えよう。水が100mLなら表の2倍です。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは 「もののとけ方のまとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

水
ものの性質

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-12

もののとけ方のまとめ

むずかしい ★★★ ・ とける量と取り出し方

ここまでを
ふり返ろう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 したいことと、その方法を線でむすぼう。

とけ残りを液と分ける ●	● 水をじょう発させる
食塩水から食塩を取り出す ●	● 冷やす
ミョウバンの液からつぶを多く出す ●	● ろ過する

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 水よう液の重さは、水の重さと、とかしたものの重さの和になる。

2 □ 同じ温度なら、水の量を半分にすると、とける量もおよそ半分になる。

3 □ 食塩は、水の温度を上げると、とける量が大きくふえる。

3 □に数を書こう。

1 水50gに食塩12gをとかすと、全体の重さは □ g

2 60℃の水50mLにミョウバン20gをとかし、30℃に冷やすと出てくるのは（30℃では8.3gまでとける） □ g



ヒント

食塩とミョウバンの、温度によるとけ方のちがいを思い出して考えよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ものの性質 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-13

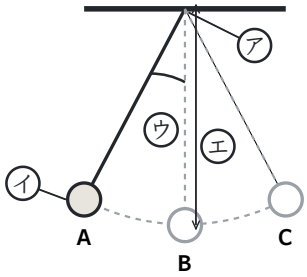
ふりこの1往復

やさしい ★☆☆ ・ ふりこのことば

どこから
どこまでかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 図のア～エの名前を、ことばからえらんで書こう。

1 ア ＿＿＿＿＿＿　2 イ ＿＿＿＿＿＿

3 ウ ＿＿＿＿＿＿　4 エ ＿＿＿＿＿＿

ことば　支点 ・ おもり ・ ふれはば ・ ふりこの長さ

2 おもりをAから動かし始めました。1往復はどれかな。

◯ A→B　◯ A→B→C　◯ A→B→C→B→A

3 正しいものに◯、まちがっているものにxを書こう。

1 ☐ おもりがAからCまで動いたときが、1往復である。

2 ☐ ふりこの長さは、支点からおもりの中心までの長さである。



ヒント

おもりの動きを、A から指でたどってみよう。

どこで1回分の動きが終わるかを考えます。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「1往復の時間をはかる」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-14

1往復の時間をはかる

ふつう ★★☆ ・ 10往復から1往復を出す



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

ふりこが10往復する時間を3回はかりました（ある実験の結果）

	1回目	2回目	3回目
10往復の時間	13.9秒	14.2秒	14.2秒

1 □に数を書こう。

1 3回の合計 □ 秒

2 10往復の時間の平均 □ 秒

3 1往復の時間 □ 秒

2 1往復ではなく10往復の時間をはかるのは、なぜかな。

◯ 1往復は短くて、はかるときのずれが大きくなるから

◯ 10往復させると、おもりが速くなるから

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 何回かはかって平均を出すと、より正しい時間に近づく。

2 □ 1往復の時間は、10往復の時間を10倍して求める。



ヒント

3回の合計を出してから、回数でわろう。

10往復の時間を、さらに10でわります。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「ふりこの長さと1往復の時間」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-15

ふりこの長さと1往復の時間

ふつう ★★☆ ・ 長さを変えて調べる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

おもりの重さ 10g・ふれはば 20° で調べました（ある実験の結果）

ふりこの長さ	25cm	50cm	100cm
1往復の時間	1.0秒	1.4秒	2.0秒

1 表を見て答えよう。

1 ふりこを長くすると1往復の時間は
◯ 長くなる　◯ 短くなる　◯ 変わらない

2 1往復の時間がいちばん短いのは ◯ 25cm　◯ 50cm　◯ 100cm

3 1往復の時間を短くしたいときは
◯ ふりこを短くする　◯ ふりこを長くする

2 □に数を書こう。

長さ100cmのふりこが10往復する時間は □ 秒

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ この実験では、長さだけを変え、重さとふれはばは同じにした。

2 □ ふりこの長さを2倍にすると、1往復の時間もちょうど2倍になる。



ヒント

表の長さの行と時間の行を、左から右へ見よう。
長さが2倍のとき、時間も2倍かどうかも見ます。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「おもりの重さ・ふれはばと1往復の時間」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-16

おもりの重さ・ふれはばと1往復の時間

ふつう ★★☆ ・ 重さ・ふれはばを変えて調べる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

ふりこの長さはどれも50cm（ある実験の結果）

重さ	10g	20g	30g
1往復	1.4秒	1.4秒	1.4秒

ふれはば	10°	20°	30°
1往復	1.4秒	1.4秒	1.4秒

1 表を見て答えよう。

1 おもりを重くすると1往復の時間は
◯ 長くなる　◯ 短くなる　◯ 変わらない

2 ふれはばを大きくすると1往復の時間は
◯ 長くなる　◯ 短くなる　◯ 変わらない

2 □に数を書こう。

長さ50cmのまま、おもりを40gにしたときの1往復 □ 秒

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 1往復の時間は、ふりこの長さによって決まる。

2 □ おもりを重くすると速くふれるので、1往復の時間が短くなる。

3 □ おもりをふやすとき、下にたてにつなぐと、ふりこの長さが変わってしまう。



ヒント

2つの表で、上の行が変わったとき
下の行の時間がどうなっているかを見よう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「条件をそろえて調べる」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-17

条件をそろえて調べる

むずかしい ★★★ ・ 変える条件は1つだけ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

ふりこ	A	B	C	D	E
長さ	50cm	100cm	50cm	50cm	100cm
重さ	10g	10g	20g	10g	20g
ふれはば	20°	20°	20°	30°	30°

1 次のことを調べるには、どの2つをくらべるとよいかな。

1 ふりこの長さと1往復の時間 ◯AとB ◯AとE ◯BとC

2 おもりの重さと1往復の時間 ◯CとE ◯AとC ◯BとC

3 ふれはばと1往復の時間 ◯CとD ◯DとE ◯AとD

2 1往復の時間が、Aとちがうのはどれかな。

◯B ◯C ◯D

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ AとEをくらべても、どの条件で時間が変わったのか分からない。

2 □ 条件をいくつも同時に変えた方が、何が原因か分かりやすい。



ヒント

2つのふりこを、長さ・重さ・ふれはばの順に1つずつ見くらべよう。

ちがう所が1つだけの組を さがします。

できたら はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-18

ふりこのまとめ

むずかしい ★★★ ・ 1往復の時間は何で決まる？

長さ・重さ
ふれはば



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

	長さ	重さ	ふれはば	1往復
ア	25cm	10g	20°	1.0秒
イ	25cm	30g	10°	？
ウ	100cm	10g	20°	2.0秒
エ	100cm	30g	30°	？

1 イ・エの1往復の時間を書こう。

1 イ ［　　］ 秒

2 エ ［　　］ 秒

2 ことばをえらんで書こう。

1往復の時間はふりこの［①　　］で決まり、［②　　］やふれはばでは変わらない。

ことば　長さ ・ 重さ ・ 色

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 ［　　］ ふりこの長さが同じなら、1往復の時間は同じになる。

2 ［　　］ ブランコは、乗る人が重いほど1往復の時間が長くなる。



ヒント

アとイ、ウとエで、同じ所とちがう所を見よう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「電じ石のつくり」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-19

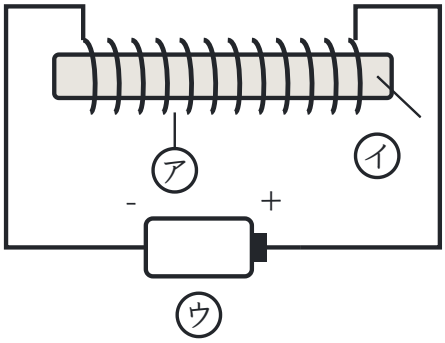
電じ石のつくり

やさしい ★☆☆ ・ コイルと鉄心

何でできているかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 ア～ウの名前を書こう。

1 ア ［　　］

2 イ ［　　］

3 ウ ［　　］

ことば　コイル ・ 鉄心 ・ かん電池

2 ことばをえらんで書こう。

導線を同じ向きに何回もまいたものを［①　　］という。コイルに鉄心を入れて［②　　］を流すと、鉄心が［③　　］になる。

ことば　コイル ・ 電流 ・ じしゃく ・ 豆電球



ヒント

図で、導線がまいてある所と、その中に入っている物を分けて見よう。

できたらはなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「電じ石の性質」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-20

電じ石の性質

やさしい ★☆☆ ・ 電流と引きつける力

スイッチで
どう変わる？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

1 電じ石を鉄のクリップに近づけました。

1 スイッチを入れたとき、クリップは
◯ 引きつけられる　◯ 引きつけられない

2 スイッチを切ると、ついていたクリップは
◯ 落ちる　◯ ついたまま

3 クリップが多くつくのは ◯ 鉄心の両はし　◯ コイルのまん中

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 電じ石は、電流が流れている間だけ鉄を引きつける。

2 □ スイッチを切っても、電じ石は鉄を引きつけ続ける。

3 □ 電じ石にも、N極とS極がある。

4 □ 電じ石の極は、方位じしんを近づけると調べられる。



ヒント

スイッチを入れたときと切ったときで、
コイルに電流が流れているかどうかを考えよう。

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-21

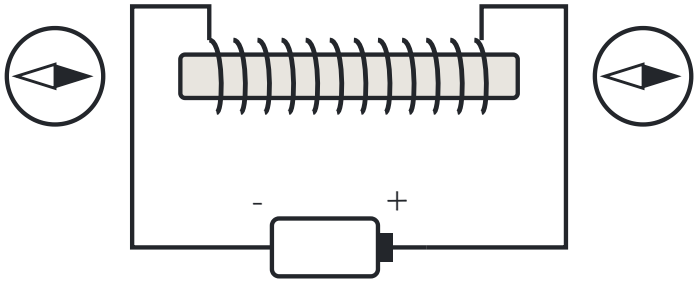
電流の向きと極

ふつう ★★☆ ・ 電流の向きを変えて調べる

はりの向きを見よう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 電じ石のはしは何極かな（はりの黒い方がN極）。

1 左はし ［　　］極　2 右はし ［　　］極

2 かん電池の向きを逆にしました。

1 左はしは ◯ N極 ◯ S極

2 右の方位じしんのN極がさすのは
◯ 電じ石の方（左） ◯ 電じ石と反対の方（右）

3 正しいものに○、まちがっているものにxを書こう。

1 ［　］ 電流の向きを逆にすると、電じ石のN極とS極が入れかわる。

2 ［　］ 電流の向きを変えても、電じ石の極は変わらない。



ヒント

はりのN極（黒い方）が、電じ石のはしの方を向いているか、反対を向いているかを見よう。

できたらはなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「電流計の使い方」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-22

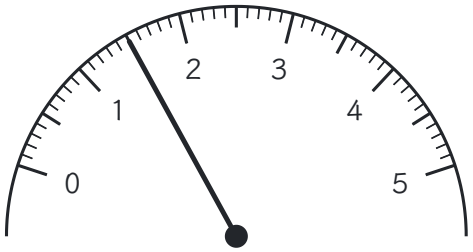
電流計の使い方

ふつう ★★☆ ・ つなぎ方と目もりの読み方

どのたんしに
つないだ？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 はりが図の所をさしました。何A・何mAかな。

1 5Aのたんし ［　　］ A

2 500mAのたんし ［　　］ mA

3 50mAのたんし ［　　］ mA

2 電流計の使い方で、正しい方をえらぼう。

1 つなぎ方 ◯ 回路に直列につなぐ ◯ かん電池だけに直せつつなぐ

2 はじめにつなぐ-たんし ◯ 5A ◯ 500mA ◯ 50mA

3 はりのふれが小さくて読みにくいとき
◯ 500mAのたんしにつなぎかえる ◯ そのまま読む



ヒント

つないだ-たんしの数が、目もりいっぱいの大きさです。
目もりの0〜5を、それに合わせて読みかえよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-23

電流の大きさと電じ石の強さ

ふつう ★★☆ ・ 電流を大きくすると

クリップの数で
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

100回まきの電じ石で調べました（ある実験の結果）

	かん電池	電流	クリップの数
ア	1こ	0.8A	9こ
イ	2こ（直列）	1.5A	18こ

1 表を見て答えよう。

1 電流が大きいのは ◯ ア ◯ イ

2 電じ石が強いのは ◯ ア ◯ イ

3 変えた条件 ◯ 電流の大きさ ◯ コイルのまき数 ◯ 導線の長さ

4 同じにした条件（2つ）
◯ 電流の大きさ ◯ コイルのまき数 ◯ 導線の長さ

2 正しいものに○、まちがっているものにxを書こう。

1 □ 電流を大きくすると、電じ石は強くなる。

2 □ かん電池2こを直列につなぐと、1このときより電流は小さくなる。



ヒント

アとイで、表の電流とクリップの数を
それぞれ見くらべよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

力と電気 ・ つぎは 「まき数と電じ石の強さ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

電
力と電気

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-24

まき数と電じ石の強さ

むずかしい ★★★ ・ まき数を変えて調べる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

	ア	イ
まき数	50回	100回
クリップの数	7こ	14こ

1 導線の長さ・かん電池1こを同じにして調べました（ある実験の結果）。

1 変えた条件 ◯ まき数 ◯ 電流の大きさ ◯ 導線の長さ

2 同じにした条件（2つ）
◯ まき数 ◯ かん電池の数 ◯ 導線の長さ

2 ことばをえらんで書こう。

電じ石を強くするには、まき数を［①　　］し、電流を［②　　］する。

ことば　多く ・ 少なく ・ 大きく ・ 小さく

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 導線の長さを同じにするのは、長さで電流の大きさが変わるからである。

2 □ 50回まきのとき、あまった導線は切ってすてる。



ヒント

アとイで、同じにしたことと変えたことを
表と問題の文から分けてみよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント
力と電気 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-25

発芽に必要なもの（水）

やさしい ★☆☆ ・ 条件を変えて調べる

ちがうのは
どこかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

インゲンマメ	ア	イ
水	あたえる	あたえない
空気	ふれている	ふれている
温度	20℃くらい（室内）	20℃くらい（室内）
結果	発芽した	発芽しなかった

1 種子をだっし綿にのせて、表のように調べました。

1 アとイでちがえた条件 ◯ 水 ◯ 空気 ◯ 温度

2 アとイで同じにした条件（2つ） ◯ 水 ◯ 空気 ◯ 温度

3 発芽したのは ◯ ア ◯ イ

2 この実験について、正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 発芽には水が必要だと分かる。

2 □ 発芽には日光が必要だと分かる。

3 □ 調べる条件だけを変えて、ほかの条件は同じにする。



ヒント

アとイの表を1行ずつ見くらべよう。
ちがうのは1つだけです。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-26

発芽に必要なもの（空気・温度）

ふつう ★★☆ ・ 条件を1つだけ変える



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

インゲンマメ	ア	イ	ウ
水	あたえる	水の中にしずめる	あたえる
空気	ふれている	ふれていない	ふれている
置き場所	室内（箱をかぶせる）	室内（箱をかぶせる）	冷ぞう庫の中
結果	発芽した	発芽しなかった	発芽しなかった

1 表を見て答えよう。

1 空気が必要かを調べるには、アとどれをくらべる ◯ イ ◯ ウ

2 温度が関係するかを調べるには、アとどれをくらべる ◯ イ ◯ ウ

3 発芽したのは ◯ ア ◯ イ ◯ ウ

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 発芽には、水・空気・適当な温度が必要である。

2 □ アに箱をかぶせたのは、冷ぞう庫の中と同じように暗くするためである。

3 □ この実験から、発芽には日光が必要だと分かる。



ヒント

調べたい条件だけがちがう2つを、表から見つけよう。
ほかの条件は同じになっているかな。

できたら はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-27

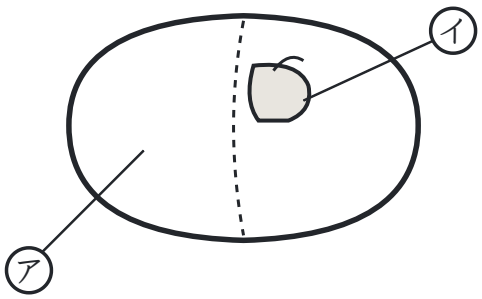
種子のつくりと養分

ふつう ★★☆ ・ 子葉のでんぷん

ヨウ素液で調べよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 インゲンマメの種子を開いたところです。ア・イの名前を書こう。

1 ア ＿＿＿＿＿＿

2 イ ＿＿＿＿＿＿

ことば 子葉 ・ 根・くき・葉になる部分

2 ヨウ素液について答えよう。

1 でんぷんがあると、ヨウ素液は

◯ 青むらさき色になる ◯ 赤色になる ◯ 色が変わらない

2 色が大きく変わるのは

◯ 発芽する前の子葉 ◯ 発芽してしぼんだ子葉

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ インゲンマメの子葉には、でんぷんがふくまれている。

2 □ 子葉のでんぷんは、発芽や成長に使われる。

3 □ 発芽してしぼんだ子葉には、でんぷんが多くなっている。



ヒント

ヨウ素液は、でんぷんがあると色が変わります。

発芽の前と後で、子葉の大きさもくらべよう。

できたらはなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-28

植物の成長と日光・肥料

ふつう ★★☆ ・ よく育つ条件

葉の色や数をくらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

なえ	ア	イ	ウ
日光	当てる	当てる	当てない
肥料	あたえる	あたえない	あたえる
水	あたえる	あたえる	あたえる
2週間後	葉の数が多く、緑がこい	葉が少なく、あまり育たない	葉が黄色っぽく、くきが細い

1 表を見て答えよう。

1 日光との関係を調べるには、アとどれをくらべる ◯ イ ◯ ウ

2 肥料との関係を調べるには、アとどれをくらべる ◯ イ ◯ ウ

3 いちばんよく育ったのは ◯ ア ◯ イ ◯ ウ

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 植物がよく育つには、日光が関係している。

2 □ 植物がよく育つには、肥料が関係している。

3 □ この実験では、水の条件をなえごとに変えている。



ヒント

表を1行ずつ見て、日光だけがちがう2つと、
肥料だけがちがう2つを見つけよう。

できたらはなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「花のつくり」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-29

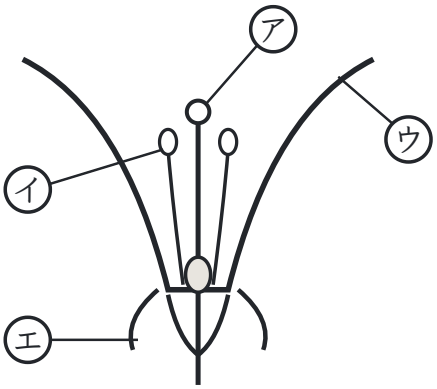
花のつくり

やさしい ★☆☆ ・ めしべ・おしべ・花びら・がく

外側から
見ていこう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 アサガオの花をたてに切った図です。ア～エの名前を書こう。

1 ア ＿＿＿＿　2 イ ＿＿＿＿

3 ウ ＿＿＿＿　4 エ ＿＿＿＿

ことば　めしべ ・ おしべ ・ 花びら ・ がく

2 アサガオの花について答えよう。

1 花粉が出るのは ◯ めしべ ◯ おしべ ◯ がく

2 1つの花にあるめしべの数は ◯ 1本 ◯ 5本

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 ☐ めしべの先は、べとべとしている。

2 ☐ がくは、花びらの内側にある。



ヒント

花のまん中にあるもの、そのまわりにあるもの、
いちばん外側にあるものの順に考えよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「お花とめ花」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-30

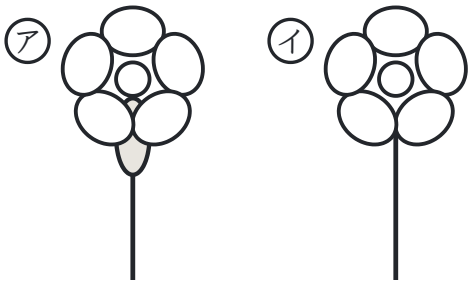
お花とめ花

ふつう ★★☆ ・ ヘチマの花

花の下を
見てごらん



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち



1 ヘチマの花の図を見て答えよう。

1 め花は ◯ア ◯イ

2 実になるのは ◯お花 ◯め花

3 お花にあるのは
◯めしべ ◯おしべ

2 正しいものに◯、まちがっているものにxを書こう。

1 □ ヘチマには、お花とめ花がある。

2 □ アサガオにも、お花とめ花がある。

3 □ め花の花のもとのふくらみが、やがて実になる。



ヒント

花びらのすぐ下（花のもと）の形をくらべよう。
実は、花のどこが育ってできるのかな。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「けんび鏡の使い方」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-31

けんび鏡の使い方

ふつう ★★☆ ・ 部分の名前と使う順

ゆっくり
ていねいに



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 けんび鏡の部分と、そのはたらきを線でむすぼう。

接眼レンズ ●	● 見るものに近い方のレンズ
対物レンズ ●	● 光を集めて明るくする
反しゃ鏡 ●	● ピントを合わせる
調節ねじ ●	● 目でのぞくレンズ

2 けんび鏡を使う順に、記号をならべよう。

㋐ プレパラートをステージにのせる

㋑ 横から見ながら、対物レンズを近づける　㋒ 反しゃ鏡で明るくする

㋓ のぞきながら、はなしてピントを合わせる

㋔ 接眼レンズ、対物レンズの順につける

□ → □ → □ → □ → □

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ けんび鏡は、直射日光（ちょくしゃにっこう）の当たる所に置いて使う。

2 □ ピントは、のぞきながら対物レンズをはなしていって合わせる。



ヒント

レンズをつける順と、ピントを合わせるときの動かし方に気をつけよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「受粉と実」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-32

受粉と実

ふつう ★★☆ ・ 花粉をつけるか、つけないか



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

ヘチマのめ花	ア	イ
つぼみのとき	ふくろをかける	ふくろをかける
花がさいたら	花粉をつけて、またふくろ	花粉をつけずに、ふくろのまま
結果	実ができた	実ができなかった

1 表を見て答えよう。

1 実ができたのは ◯ア ◯イ

2 アとイでちがえた条件
◯花粉をつけるかどうか ◯ふくろをかけるかどうか

3 つぼみのうちにふくろをかけたわけ
◯ほかの花の花粉がつかないようにするため
◯日光が当たらないようにするため

2 ことばをえらんで書こう。

めしべの先に花粉がつくことを［①　　］という。受粉すると、めしべのもとが［②　　］になり、その中に［③　　］ができる。

ことば　受粉 ・ 発芽 ・ 実 ・ 種子 ・ 葉



ヒント

アとイで、ちがえたことは1つだけです。
ふくろは、何をふせぐためにかけたのかな。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「メダカのおすとめす」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

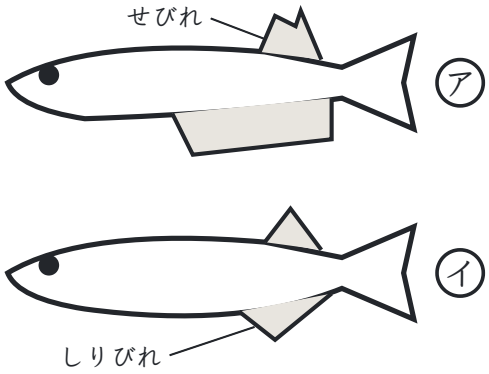
しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-33

メダカのおすとめす

やさしい ★☆☆ ・ ひれの形で見分ける



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 図を見て答えよう。

1 おすは ◯ア ◯イ

2 せびれに切れこみがあるのは
◯おす ◯めす

3 しりびれが平行四辺形に近く大きいのは
◯おす ◯めす

4 はらがふくれているのは
◯おす ◯めす

2 メダカのかい方で、正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 水そうは、日光が直接当たる所に置く。

2 □ えさは、食べ残しが出ないくらいの量をあたえる。

3 □ たまごをうませるには、おすとめすをいっしょに入れる。



ヒント

せびれに切れこみがあるか、しりびれの形が
四角に近いか三角に近いかを見よう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「メダカのたまごの変化」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-34

メダカのたまごの変化

ふつう ★★☆ ・ たまごの中の育ち方

何日目に
何が見える？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 たまごの中の変化の順に、記号をならべよう。

㋐ 子メダカがたまごから出てくる　㋑ 目がはっきりしてくる

㋒ 体のもとが見えてくる　㋓ 心臓（しんぞう）が動き、血液が流れる

㋔ 小さなあわのようなつぶが見える

□ → □ → □ → □ → □

2 ことばをえらんで書こう。

たまごと精子が結びつくことを［①　　］といい、受精したたまごを［②　　］という。

ことば　受精 ・ 受粉 ・ 受精卵（じゅせいらん） ・ 子葉

3 答えよう。

1 水温25℃くらいで、たまごがかえるまで
◯ およそ3日　◯ およそ11日　◯ およそ30日

2 かえったばかりの子メダカがしばらく何も食べないのは
◯ はらのふくろの養分を使うから　◯ 水だけで育つから



ヒント

たまごの中では、体の形が少しずつできていきます。
はじめに見えるものと、最後におこることから決めよう。

できたら
はなまる

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-35

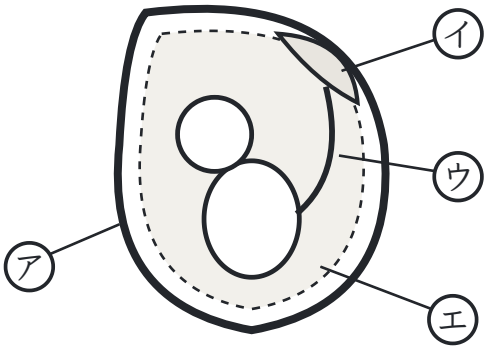
母親の体内での成長

ふつう ★★☆ ・ 子宮の中の子ども

どうやって育つのかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 ア～エの名前を書こう。

1 ア ＿＿＿＿

2 イ ＿＿＿＿

3 ウ ＿＿＿＿

4 エ ＿＿＿＿

ことば　子宮 ・ たいばん ・ へそのお ・ 羊水

2 はたらきを線でむすぼう。

たいばん ●	● 外からのしょうげきから子どもを守る
へそのお ●	● 母親から養分などを受け取る所
羊水 ●	● たいばんと子どもをつなぎ、養分などを運ぶ



ヒント

子どもと母親をつないでいるもの、子どもをつつんでいる液に注目しよう。

できたらはなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「人のたんじょうまでの順」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-36

人のたんじょうまでの順

むずかしい ★★★ ・ 受精から生まれるまで

生まれるまでのじゅんばん



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 子どもの育つ順に、記号をならべよう。

㋐ 心臓(しんぞう)が動き始める　㋑ 目や耳ができ、手や足の形が分かる

㋒ 生まれる　㋓ 受精卵(じゅせいらん)ができる

㋔ 体を回転させて、よく動くようになる

□ → □ → □ → □ → □

2 あてはまる数を、ことばからえらんで書こう。

1 受精卵(じゅせいらん)の大きさ　およそ □ mm

2 受精から生まれるまで　およそ □ 週

3 生まれるときの身長　およそ □ cm

4 生まれるときの体重　およそ □ kg

ことば　0.1 ・ 3 ・ 38 ・ 50



ヒント

受精卵(じゅせいらん)はとても小さく、生まれるときは大きく育っています。

数の大きさのちがいを手がかりにしよう。

できたらはなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲
天気と星

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-37

流れる水の3つのはたらき

やさしい ★☆☆ ・ しん食・運ぱん・たい積

けずる・運ぶ
積もらせる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 はたらきとその説明を線でむすぼう。

しん食 ●	● 土や石を積もらせるはたらき
運ぱん ●	● 地面をけずるはたらき
たい積 ●	● 土や石を運ぶはたらき

2 土の山にみぞをつけて水を流しました。

1 流れが速いのは ◯ かたむきが大きい所 ◯ かたむきが小さい所

2 けずられた土が積もりやすいのは
◯ かたむきが大きい所 ◯ かたむきが小さい所

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 流れが速い所では、しん食や運ぱんのはたらきが大きい。

2 □ 流れがゆるやかな所では、たい積のはたらきが大きい。

3 □ 流れる水は、土や石を運ぶことはない。



ヒント

ことばの中の字を手がかりにしよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「曲がって流れる所」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲
天気と星

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-38

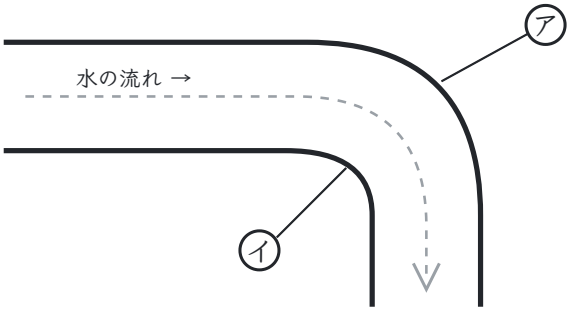
曲がって流れる所

ふつう ★★☆ ・ 外側と内側

流れの速さを
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 上から見た図です。ア・イのどちらかな。

1 流れが速いのは
◯ア ◯イ

2 深くけずられているのは
◯ア ◯イ

3 川原ができやすいのは
◯ア ◯イ

2 まっすぐ流れる所で、流れがいちばん速いのは

◯川のまん中 ◯岸の近く

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 曲がった所の外側は、がけになっていることが多い。

2 □ 曲がった所の内側には、石や砂(すな)が積もりやすい。

3 □ 曲がった所の外側では、たい積のはたらきが大きい。



ヒント

流れの速い所ではけずるはたらき、おそい所では積もらせるはたらきが大きくなることと、むすびつけよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-39

上流と下流

ふつう ★★☆ ・ 川のようすと石



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 上流と下流のどちらかな。

1 川はばが広いのは
◯ 上流　◯ 下流

2 流れが速いのは
◯ 上流　◯ 下流

3 大きく角ばった石が多いのは
◯ 上流　◯ 下流

4 小さく丸みのある石が多いのは
◯ 上流　◯ 下流

5 土地のかたむきが大きいのは
◯ 上流　◯ 下流

2 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 下流の石が丸いのは、流されるうちにわれたりけずられたりしたからである。

2 □ 上流に行くほど、川はばは広くなる。



ヒント

上流は山の中、下流は平地を流れます。
石は流されるうちに、どうなっていくかな。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲
天気と星

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-40

水の量が増えたとき

ふつう ★★☆ ・ 流れる水の量とはたらき

大雨のときは
どうなる？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 土の山のみぞに流す水の量を増やしました。

1 流れの速さは ◯ 速くなる ◯ おそくなる

2 しん食のはたらきは ◯ 大きくなる ◯ 小さくなる

3 運ぱんのはたらきは ◯ 大きくなる ◯ 小さくなる

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 大雨のあと川の水がにごるのは、土や砂（すな）が運ばれているからである。

2 □ 水の量が増えても、運ばれる石の大きさは変わらない。

3 □ 大雨で水の量が増えると、土地のようすが大きく変わることがある。



ヒント

水の量が増えると流れの速さがどう変わるかを考え、
速さとはたらきをむすびつけよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「川の災害とそなえ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲
天気と星

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-41

川の災害とそなえ

むずかしい ★★★ ・ こう水を防ぐくふう

町を守るしくみ



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 しせつと、そのはたらきを線でむすぼう。

堤防（ていぼう） ●	● 増えた水を一時的にためる
砂防（さぼう）ダム ●	● 川の水があふれないようにする
護岸ブロック ●	● 土や石が一度に流れ出すのを防ぐ
遊水地 ●	● 川岸がけずられるのを防ぐ

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ ハザードマップで、ひなん場所を前もって確かめておく。

2 □ 大雨のときは、川のようすを近くまで見に行く。

3 □ 大雨のときは、気象情報やひなんの情報に気をつける。



ヒント

それぞれのしせつが、水・土・岸のどれに
はたらきかけているかを考えよう。

できたらはなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「雲の量と天気」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲

天気と星

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-42

雲の量と天気

やさしい ★☆☆ ・ 晴れとくもりの決め方

空全体を
10とすると



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿　がつ ＿＿＿＿　にち

1 数をえらんで書こう。

空全体の広さを10としたとき、雲の量が0～[①　　]なら晴れ、[②　　]～10ならくもりとする。

ことば　5 ・ 8 ・ 9

2 雨はふっていません。天気はどちらかな。

1 雲の量 2 ◯ 晴れ ◯ くもり

2 雲の量 9 ◯ 晴れ ◯ くもり

3 雲の量 7 ◯ 晴れ ◯ くもり

4 雲の量 10 ◯ 晴れ ◯ くもり

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 雨がふっていなければ、雲の量が10でも天気は晴れである。

2 □ 雨がふっているときの天気は、雲の量にかかわらず雨である。



ヒント

空全体を10としたとき、雲がどれだけあるかで決めます。
雨がふっているかどうかも先に見よう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「雲の動きと天気」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲
天気と星

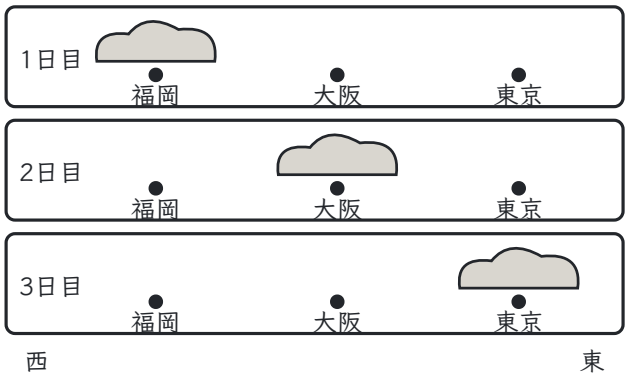
雲の動きと天気

ふつう ★★☆ ・ 雨雲はどちらへ動く？

西と東を
たしかめよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 雨雲のかかっている所で雨がふっています。

1 雨雲が動いた向きは
◯ 西から東　◯ 東から西

2 1日目に雨がふっているのは
◯ 福岡　◯ 大阪　◯ 東京

3 3日目に雨がふっているのは
◯ 福岡　◯ 大阪　◯ 東京

2 正しいものに◯、まちがっているものにxを書こう。

1 ☐ 日本付近では、雲はおよそ西から東へ動く。

2 ☐ 日本付近では、天気はおよそ東から西へ変わっていくことが多い。

3 ☐ 雲の動きを調べると、天気の変化を予想する手がかりになる。



ヒント

図の左が西、右が東です。
雨雲が1日ごとにどの都市の上にあるかを追いかけよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲
天気と星

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-44

気象情報を読む

ふつう ★★☆ ・ 雲画像とアメダス

表の数を
くらべよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 気象情報と、分かることを線でむすぼう。

気象衛星の雲画像 ●　　● 各地の雨量や気温

アメダス ●　　● これからの天気の見通し

天気予報 ●　　● 雲の広がりや動き

1時間の雨量	9時	12時	15時
福岡	5 mm	0 mm	0 mm
大阪	1 mm	6 mm	0 mm
東京	0 mm	2 mm	7 mm

2 アメダスの雨量の表を見て答えよう。

1 9時に雨量がいちばん多いのは ◯ 福岡 ◯ 大阪 ◯ 東京

2 15時に雨量がいちばん多いのは ◯ 福岡 ◯ 大阪 ◯ 東京

3 雨の多い所が移っていく向きは ◯ 西から東 ◯ 東から西



ヒント

時こくごとに、たての列を上から下へ見くらべよう。
福岡が西、東京が東です。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

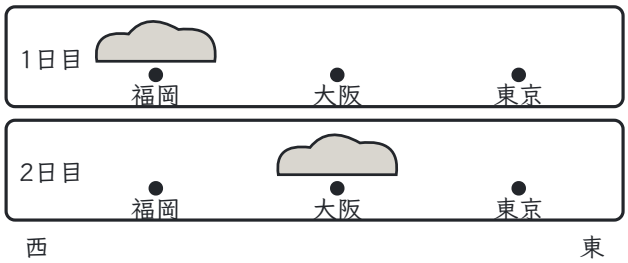
雲
天気と星

天気を予想する

むずかしい ★★★ ・ 雲の動きから考える



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち



1 雨雲が同じように動くとして答えよう。

1 3日目に雨雲がかかっていそうなのは

◯ 福岡　◯ 大阪　◯ 東京

2 3日目の福岡の天気は

◯ 晴れ　◯ 雨

2 夕焼けが見えた次の日の天気は

◯ 晴れることが多い　◯ 雨になることが多い

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 西の空に雲がなければ、次の日は晴れることが多い。

2 □ 次の日の天気は、東の空のようすを見ると予想しやすい。

3 □ 天気を予想するには、雲画像やアメダスの情報が役に立つ。



ヒント

1日目から2日目に、雨雲がどれだけ動いたかを見よう。
同じように動くと考えて、3日目を思いうかべよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲
天気と星

台風の進み方

ふつう ★★☆ ・ 台風の動き

向きの変わり方に
注目しよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 台風について答えよう。

1 台風が発生するのは ◯ 日本の南の海上 ◯ 日本の北の海上

2 発生してしばらくの間、進むことが多い向きは
◯ 西や北西 ◯ 東や南東

3 日本付近に来てから、進むことが多い向きは
◯ 北や北東 ◯ 南や南西

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 台風が近づくと、強い風がふき、大雨がふる。

2 □ 台風は、夏から秋にかけて日本に近づくことが多い。

3 □ 台風の雲は、うずをまいている。

4 □ 台風は、いつも東から西へまっすぐ進む。



ヒント

台風が生まれる海の場所と、日本に近づいてからの向きのちがいを分けて考えよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲
天気と星

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-47

台風による災害とそなえ

ふつう ★★☆ ・ 風・雨・高潮（たかしお）へのそなえ

前もって じゅんび



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 台風のときにおこることを線でむすぼう。

強い風 ●	● 海面が上がり、海水が陸に流れこむ
大雨 ●	● 屋根がこわれたり、木がたおれたりする
高潮（たかしお） ●	● こう水やがけくずれがおこる

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 台風が近づく前に、飛ばされそうな物を家の中に入れる。

2 □ 強い風や雨の中でも、田や川のようすを見に行く。

3 □ ひなん場所やひなんの道を、前もって確かめておく。

4 □ 台風の雨が、水不足をやわらげることもある。



ヒント

風・雨・海の水のそれぞれで、
何がおこるかを考えよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは 「天気の変化のまとめ」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

雲
天気と星

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-48

天気の変化のまとめ

むずかしい ★★★ ・ 雲・台風・気象情報

今までの
ふり返り



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 ことばをえらんで書こう。

日本付近では、雲はおよそ［①　　］から［②　　］へ動くので、天気もおよそ［③　　］から［④　　］へ変わることが多い。

ことば　東 ・ 西 ・ 南 ・ 北

2 答えよう。

雨がふっていない日、雲の量が8のときの天気は ◯ 晴れ ◯ くもり

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 ☐ 雲画像で白く見える所には、雲がある。

2 ☐ 台風は、ほかの雲と同じように、いつも西から東へまっすぐ動く。

3 ☐ 台風は、日本の南の海上で発生する。



ヒント

雲のふつうの動き方と、台風の動き方のちがいを思い出そう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

天気と星 ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）